

学校給食費無償化条例 本会議討論

渡辺くみ子

私は、日本共産党豊島区議団を代表し、只今議題となっております、議員提出議案第5号「豊島区学校給食費を無償化する条例」の継続審査に反対し、可決すべきことを求め討論します。

この議案は、豊島区立小中学校の給食費を、2023年度、すなわち今年4月1日から無償化するものです。これによって、区立小中学校の保護者の負担軽減を図り、子育て支援を推進するとことを目的としています。

わが党は、本来、義務教育は無償が原則であり、中でも負担の大きい学校給食費の無償化については、一般質問や予算決算委員会等で、繰り返し求めてきました。しかし豊島区はいまだに実施しようとしません。

本来、学校給食費の負担軽減等は当然国がやるべきことと考えています。しかし国がやらないのであれば、地方自治体が独自に支援を行うべきであり、この間、わが党の国会質問でも、国は自治体が独自に支援することを認めています。

実際、豊島区でも給食のお米代補助を行っており、物価高騰による保護者負担を抑えるため、2022年度には補正予算でお米代補助を週2回から4回と倍にし、23年度予算案でも週4日分を計上しています。

全国では、学校給食を無償化する自治体が増えています。23区でも9区が無償化に踏み出しています。

昨年、第3回定例会、10月の決算委員会では、わが党清水議員の質問に、区長の政治決断で無償化はできることを認めています。

しかし第4回定例会でのわが党の質問に、区長は「23区足並みをそろえて実施すべき」と答弁。そして区民からの「給食費無償化を求める陳情」を公明、自民、都民ファーストの会・民主は不採択としました。

今回、2023年度予算案にも給食費の無償化は入れなかったのであります。

「23区足並みをそろえて」などと言っている中で、先程来から明らかになっている通り、次々と無償化を実施する区が増えています。

我が党は、豊島区が実施しないのであれば、いえ、実施しないからこそ、区議会として給食費の無償化を早急に実施させるため、今議案を提案したものであります。

さて、委員会審議で明らかになりましたが、私費負担は中学1年生で44,000円、2年生で50,000円、3年生で109,000円。これに給食費が年間5万円から6万円です。義務教育と言われながら年間15万円もかかる、しかも複数の子どもがいれば、さらに負担は大きく成ります。

また就学援助を受けている世帯では、就学援助が決定する7月ころまでは給食費の全額支払いが必要であることを、わが党は、この間、一貫して指摘してきました。無償化が決まれば低所得世帯にとっても負担軽減となります。

さらに、給食費無償化は教員の「働き方改革」としても重要であります。

区立小中学校給食費の無償化には来年度予算は6億円です

この間、区はやるべきことをやらず溜め込んできた基金は2021年度446億円、2022年度469億円、さらに2023年度末には473億円と見込んでいます。まさに財源としても十分あるという事であります。

本来、義務教育は無償が原則です。当然国が責任をもって財源を出していくべきものですが、国がやらないのであれば、自治体が実施をしていく、そしてそのことが国を動かすことになると考えます。

委員会では公明党、自民党、都民ファーストの会・民主の3会派は、物価高騰対策として子どものいる世帯への支援を3会派で緊急要望したとの発言があり、区理事者からは、物価高騰対策として子育て家庭支援を検討しているとの答弁がなされました。

我が党はこのような支援に反対するものではありません。しかし、これとは別に学校給食費無償化を恒久的に実施することが必要です。

提案者であるわが党と無所属の会に加え、無所属元気の会の委員からも、豊島区が安心して子育てできる区とするためにも給食費無償化は必要と強調されました。

しかし公明党は、財源の確保は永遠に可能なのか等の発言をし、また自民党は年間6億円の経費を安定的に確保することは、優先順位等慎重にと発言、都民ファーストの会・民主は「高野区長が慎重に判断し無償化しなかった」「国がやるべきこと。来年度は無理」等を発言し、議員提案の条例案を継続審査としました。

このまま、委員長報告通り継続審査とすれば、4月末の区議会議員の任期満了で廃案となります。

これは、まさに区民の願いに背くものであります。

改めて、強調しますが、義務教育は無償が原則であり、私費負担は本来無くすべきも

のです。だからこそ、今、一番大きな負担となっている給食費について、まず無償化を提案しているのです。

誰でも安心して義務教育を受けられる条件を区の予算でも最優先させることが今回の提案であります。

以上議員提出議案第 5 号「豊島区学校給食費を無償化する条例」について、継続審査に反対する討論を終わります。

以上